

平成31年度 有料道路事業関係説明資料に係る参考資料



国道総第387号
平成31年3月6日



国社整審第66号
平成31年3月7日

社会資本整備審議会

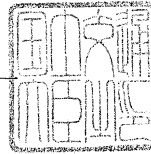
会長 進藤 孝生 殿

道路分科会

分科会長 石田 東生 殿

国土交通大臣

石井 啓



社会資本整備審議会
会長 進藤 孝生



諮 問

平成31年度予算に係る道路事業（直轄事業、独立行政法人等施行事業）
の新規事業採択時評価について（付託）

国土交通省所管公共事業の新規事業採択時評価実施要領に基づき、平成31年度予算に係る道路事業（直轄事業、独立行政法人等施行事業）の新規事業採択時評価について、ご意見を承りたい。

平成31年3月6日付け国道総第387号により当審議会に諮問された平成31年度予算に係る道路事業（直轄事業、独立行政法人等施行事業）の新規事業採択時評価については、社会資本整備審議会運営規則第8条第1項の規定により、当審議会道路分科会に付託します。



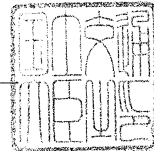
国道総第394号
平成31年3月6日

国社整審第67号
平成31年3月7日

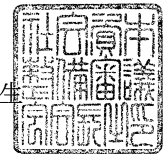
社会資本整備審議会
会長 進藤 孝生 殿

道路分科会
分科会長 石田 東生 殿

国土交通大臣
石井 啓



社会資本整備審議会
会長 進藤 孝生



道路事業（別紙の事業）の事業主体について（付託）

諮 問

平成31年3月6日付国道総第394号により当審議会に諮問された道路事業（別紙の事業）の事業主体については、社会資本整備審議会運営規則第8条第1項の規定により、道路分科会に付託します。

道路事業（別紙の事業）の事業主体について、ご意見を承りたい。



国道総第389号
平成31年3月6日



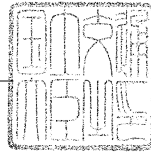
国社整審第68号
平成31年3月7日

社会資本整備審議会

会長 進藤 孝生 殿

国土交通大臣

石井 啓

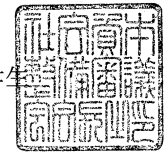


道路分科会

分科会長 石田 東生 殿

社会資本整備審議会

会長 進藤 孝生



諮 問

道路事業（別紙の事業）の整備計画の変更について（付託）

道路事業（別紙の事業）の整備計画の変更について、ご意見を承りたい。

平成31年3月6日付国道総第389号により当審議会に諮問された道路事業（別紙の事業）の整備計画の変更については、社会資本整備審議会運営規則第8条第1項の規定により、道路分科会に付託します。

4車線化等の個別箇所一覧

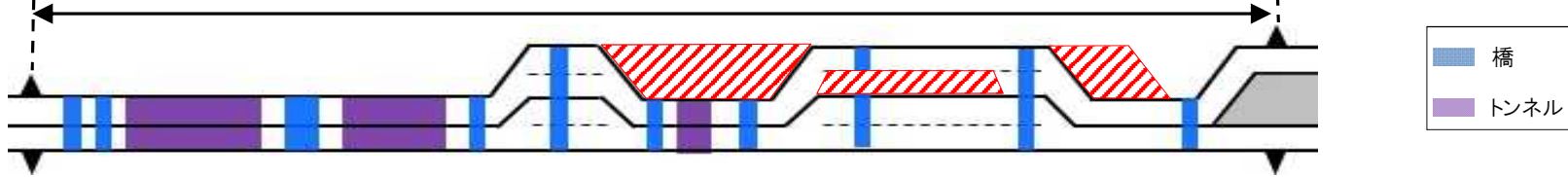
	道路名	起終点	対策延長
1	道東自動車道	トマム ~ 十勝清水	約9.5km
2	秋田自動車道	湯田 ~ 横手	約7.7km
3	磐越自動車道	三川 ~ 安田	約5.1km
4	富津館山道路	富津竹岡 ~ 富津金谷	約3.4km
5	東海北陸自動車道	白川郷 ~ 五箇山	約2.8km
6	舞鶴若狭自動車道	舞鶴東 ~ 大飯高浜	約4.1km
7	舞鶴若狭自動車道	大飯高浜 ~ 小浜西	約7.8km
8	広島呉道路	坂北 ~ 呉	約12.2km
9	岡山自動車道	有漢 ~ 北房JCT	約3.3km
10	米子自動車道	江府 ~ 溝口	約4.2km
11	徳島自動車道	脇町 ~ 美馬	約4.8km
12	松山自動車道	内子五十崎 ~ 大洲	約4.4km
13	東九州自動車道	苅田北九州空港 ~ 行橋	約1.1km
14	東九州自動車道(宇佐別府道路)	宇佐 ~ 院内	約4.6km
15	東九州自動車道	大分宮河内 ~ 津久見	約6.0km
16	東九州自動車道	宮崎西 ~ 清武	約3.7km
合計			約85km

道東自動車道(トマム～十勝清水)

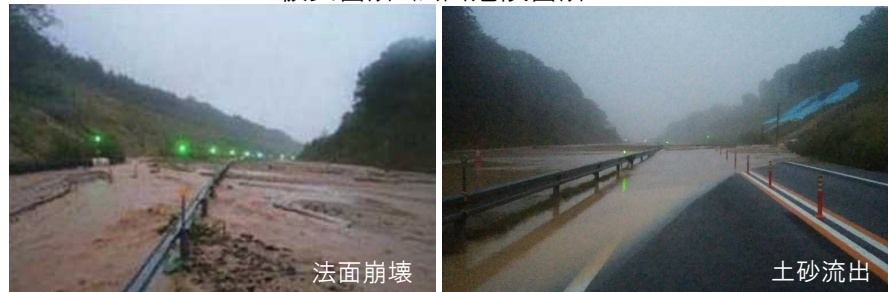


【凡例】

- 被災箇所
- 重要インフラ緊急点検
法面危険箇所(高速本線)
- 重要インフラ緊急点検
法面危険箇所がある並行現道
- 付加車線(設置済)
- 事業箇所
- 主な速度低下箇所



《被災箇所・法面危険箇所》



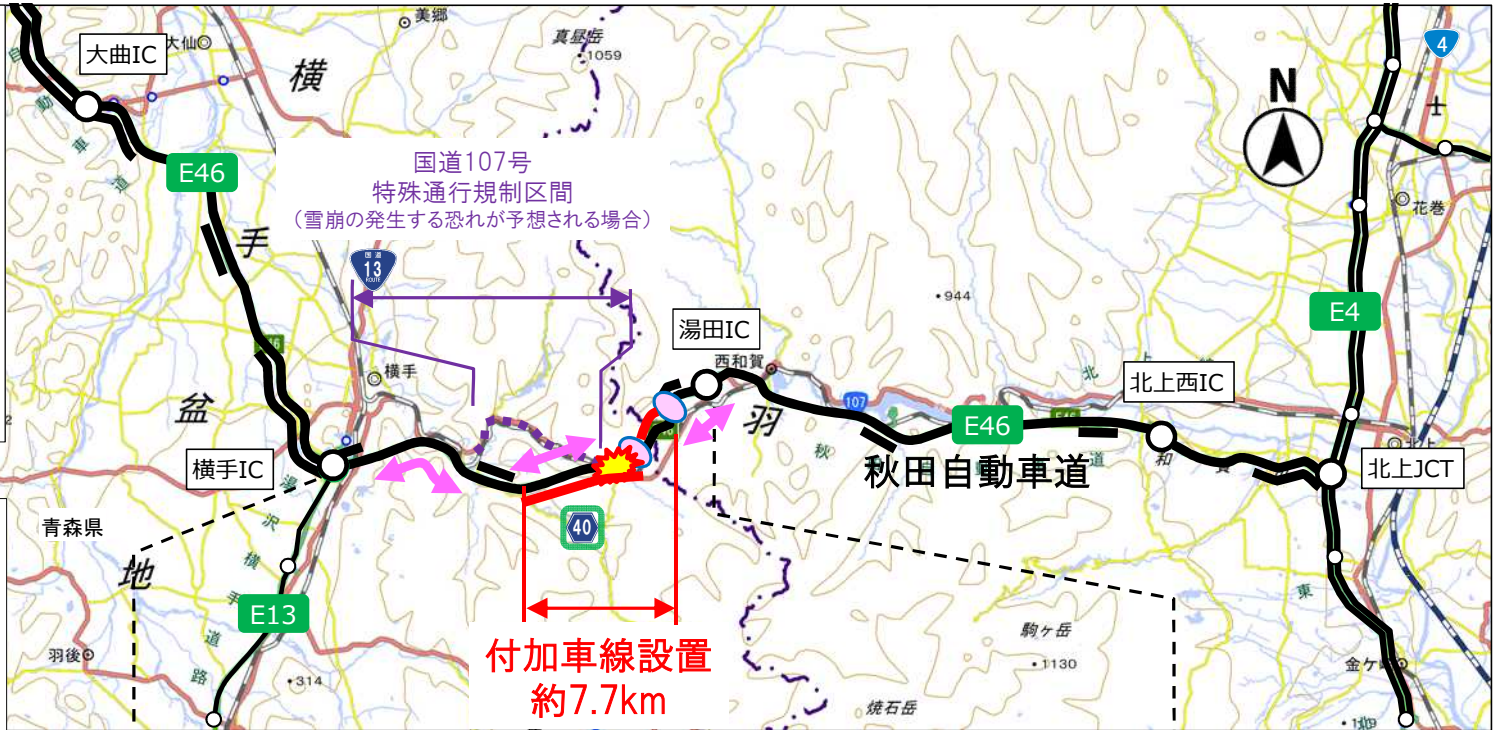
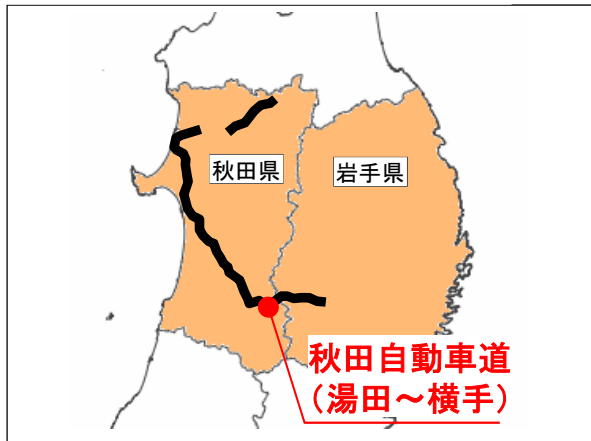
被災年月日:平成28年8月31日
通行止め:58時間

道東自動車道(トマム～十勝清水)	
延長	: 20.9 km
開通	: H19.10.21
H29交通量	: 10,500台/日
災害通行止め実績 <H15-H30>	: 10回(計約181時間)
本線事前通行規制	: 90mm(連続雨量)

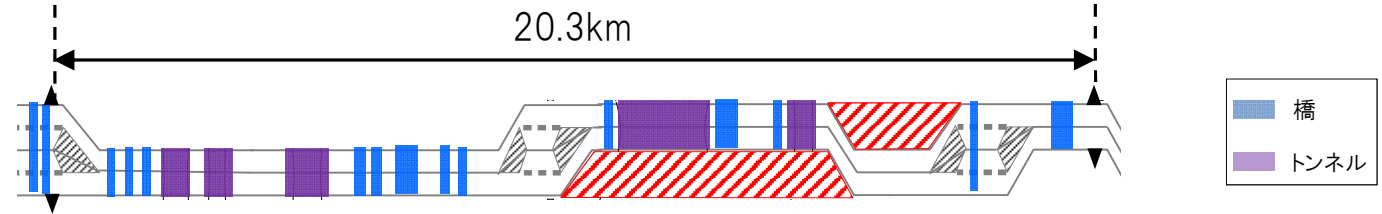
連続雨量はH30.6月時点のもの

事業費:300億円

あき た ゆ だ よ こ て 秋田自動車道(湯田～横手)



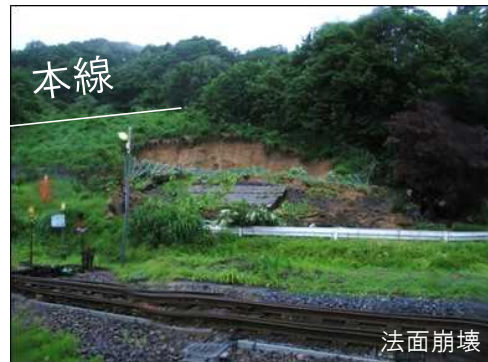
- 【凡例】
- 被災箇所
 - 重要インフラ緊急点検
法面危険箇所(高速本線)
 - 重要インフラ緊急点検
法面危険箇所がある並行現道
 - 付加車線(設置済)
 - 事業箇所
 - 主な速度低下箇所



秋田自動車道(湯田～横手)	
延 長	: 20.3 km
開 通	: H7.11.10
H29交通量	: 6,200台/日
災害通行止め実績	: 2回(計 約44時間) <H15-H30>
本線事前通行規制	: 220mm(連続雨量)

連続雨量はH30.6月時点のもの

《被災箇所・法面危険箇所》



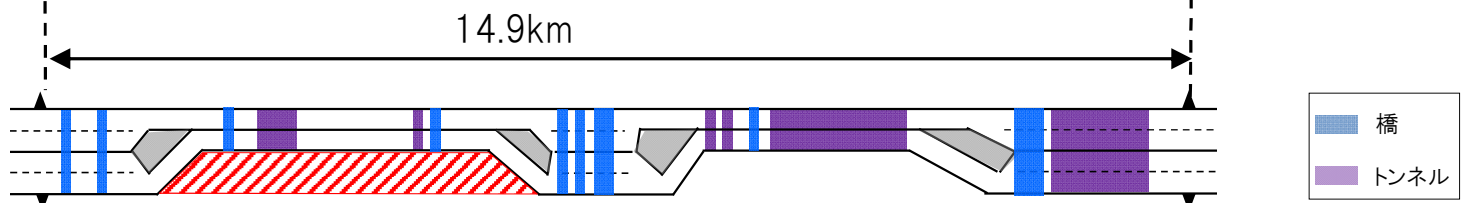
被災年月日:平成23年6月24日
通行止め:6時間

事業費:400億円 6

磐越自動車道(三川～安田)



- 【凡例】
- 重要インフラ緊急点検
法面危険箇所(高速本線)
 - 重要インフラ緊急点検
法面危険箇所がある並行現道
 - 付加車線(設置済)
 - 事業箇所



《法面危険箇所》

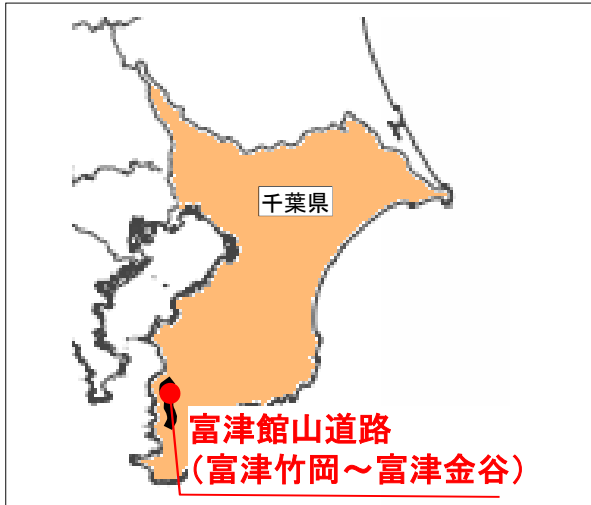
磐越自動車道(三川～安田)	
延長	: 14.9 km
開通	: H8.11.14
H29交通量	: 7,000台/日
災害通行止め実績	: 0回(計約0時間) <H15-H30>
本線事前通行規制	: 170mm(連続雨量)



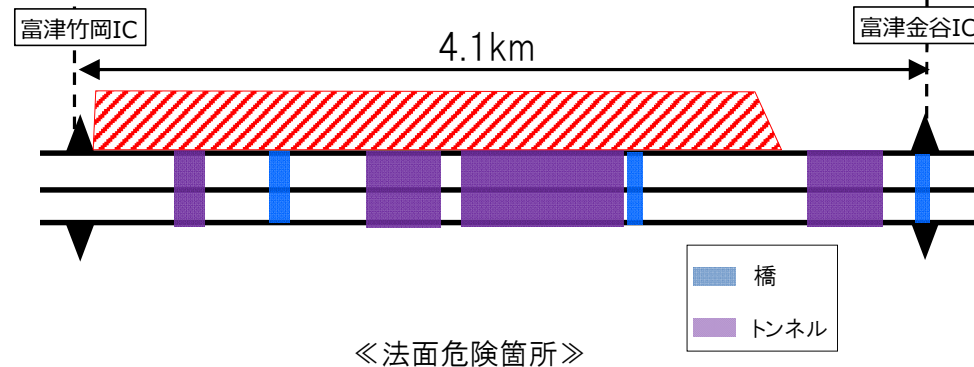
事業費:200億円

連続雨量はH30.6月時点のもの

富津館山道路(富津竹岡～富津金谷)



- 【凡例】
- 被災箇所
 - 重要インフラ緊急点検
法面危険箇所(高速本線)
 - 重要インフラ緊急点検
法面危険箇所がある並行現道
 - 付加車線(設置済)
 - 事業箇所
 - 主な速度低下箇所



富津館山道路 (富津竹岡～富津金谷)	
延長	: 4.1 km
開通	: H11.3.27
H29交通量	: 12,600台/日
災害通行止め実績	: 2回 (計 約28時間) <H15-H30>
本線事前通行規制	: 290mm (連続雨量)

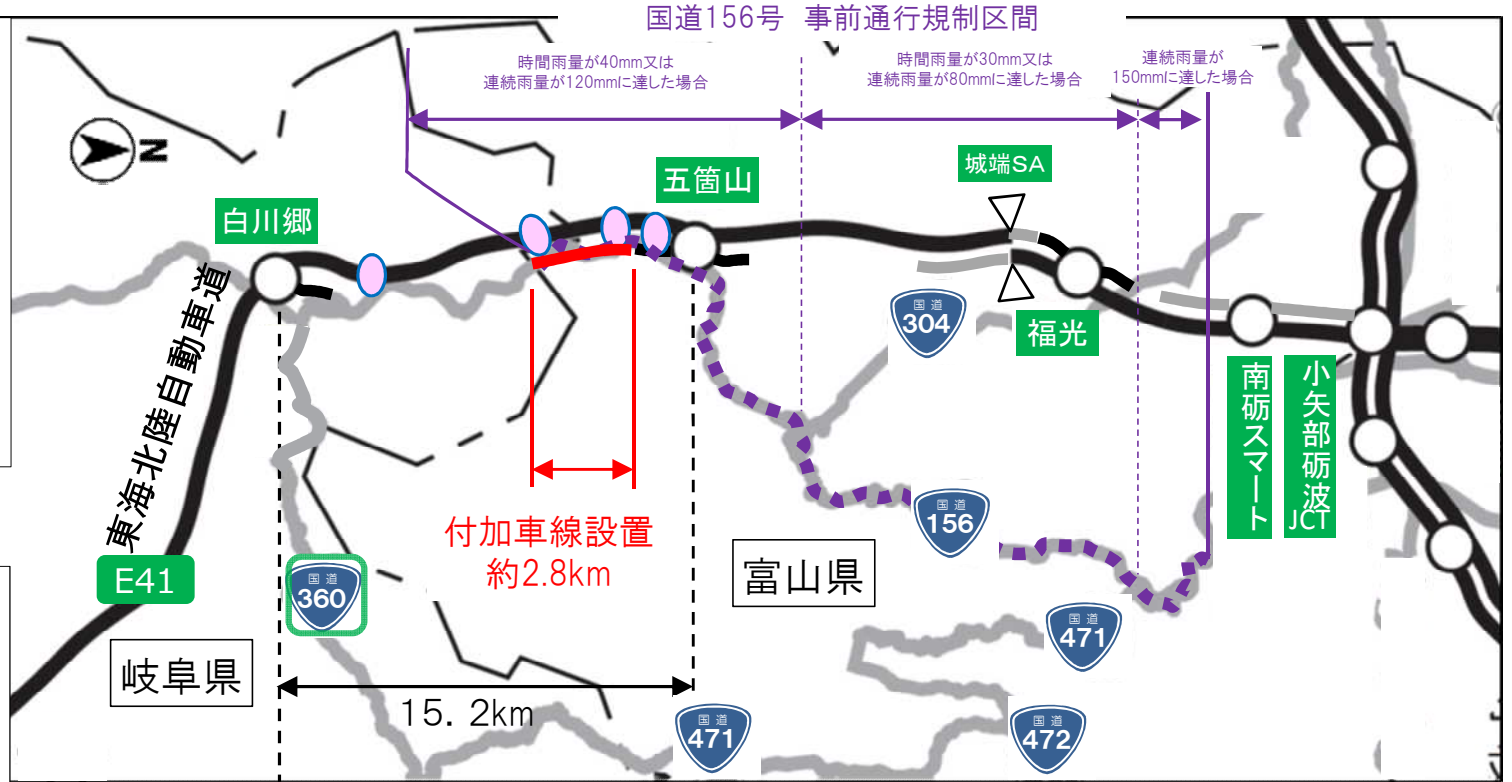
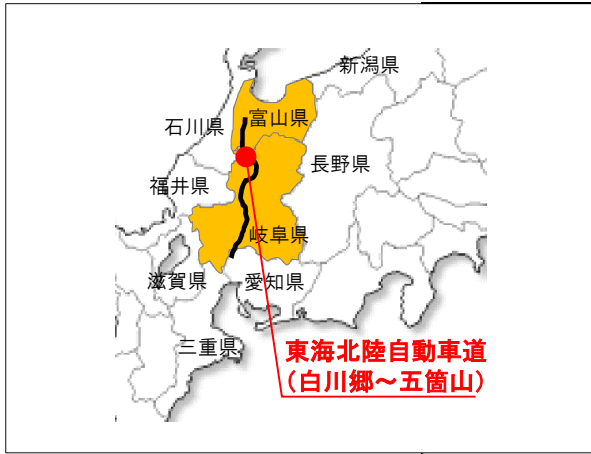
連続雨量はH30.6月時点のもの



被災年月日:平成23年10月16日
通行止め:14時間

事業費:300億円

とう かい ぼく いく しら かわ ごう ご か やま 東海北陸自動車道(白川郷～五箇山)

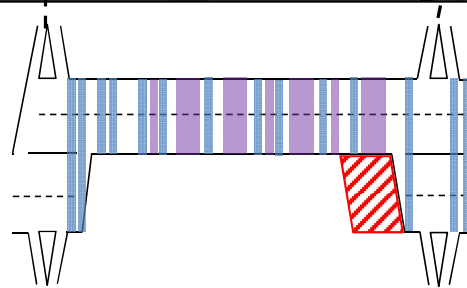


- 【凡例】
- 重要インフラ緊急点検
法面危険箇所(高速本線)
 - 重要インフラ緊急点検
法面危険箇所がある並行現道
 - 付加車線(設置済)
 - 付加車線(事業中)
 - 事業箇所
- 橋
- トンネル

東海北陸自動車道(白川郷～五箇山)

延 長	: 15.2 km
開 通	: H14.11.16
H29交通量	: 7,200台/日
災害通行止め実績	: 0回(計約0時間) <H15-H30>
本線事前通行規制	: 220mm(連続雨量)

連続雨量はH30.6月時点のもの

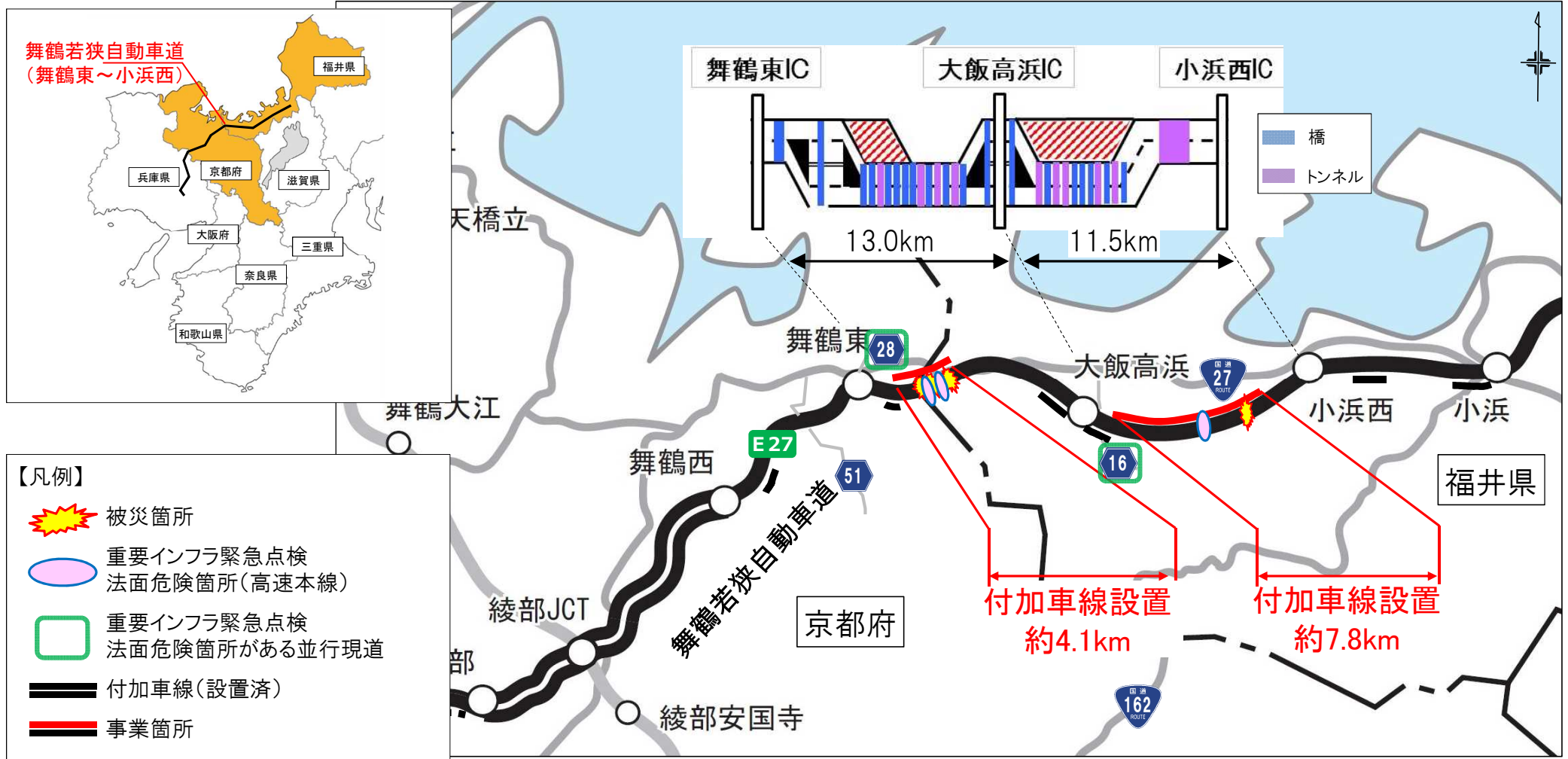


《法面危険箇所》



事業費:300億円

舞鶴若狭自動車道(舞鶴東～小浜西)



- 【凡例】
- 被災箇所
 - 重要インフラ緊急点検 法面危険箇所(高速本線)
 - 重要インフラ緊急点検 法面危険箇所がある並行現道
 - 付加車線(設置済)
 - 事業箇所

舞鶴若狭自動車道 (舞鶴東～小浜西)

延長 : 24.5 km

開通 : H15.3.9

H29交通量 : 5,400～5,800台/日

災害通行止め実績 : 2回 (計 約82時間)
<H15-H30>

本線事前通行規制 : 210mm (連続雨量)

連続雨量はH30.6月時点のもの

《被災箇所》



被災年月日:平成29年10月22日
通行止め:2日間



被災年月日:平成16年10月21日
通行止め:2日間

《法面危険箇所》



事業費:630億円

広島呉道路(坂北～呉)



- 【凡例】**
- 被災箇所
 - 重要インフラ緊急点検
法面危険箇所(高速本線)
 - 重要インフラ緊急点検
法面危険箇所がある並行現道
 - 付加車線(設置済)
 - 事業箇所
 - 主な速度低下箇所

広島呉道路(坂北～呉)	
延 長	: 12.7 km
開 通	: H1.4.20 (天応西～呉)
H29交通量	: 12,600～13,800台/日
災害通行止め実績	: 3回 (計 約3,994時間) <H15-H30>
本線事前通行規制	: 150mm (連続雨量)

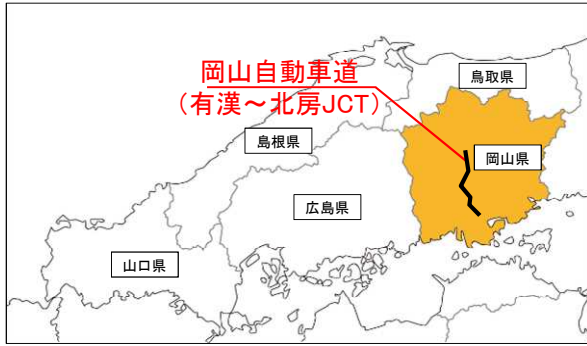
連続雨量はH30.6月時点のもの



被災年月日:平成30年7月6日
通行止め:84日間

事業費:730億円 11

岡山自動車道(有漢～北房JCT)



【凡例】

- 被災箇所
- 重要インフラ緊急点検
法面危険箇所(高速本線)
- 重要インフラ緊急点検
法面危険箇所がある並行現道
- 付加車線(設置済)
- 付加車線(事業中)
- 事業箇所

岡山自動車道(有漢～北房JCT)	
延長	: 8.4 km
開通	: H9.3.15
H29交通量	: 9,300台/日
災害通行止め実績	: 4回(計約209時間) <H15-H30>
本線事前通行規制	: 140mm(連続雨量)

連続雨量はH30.6月時点のもの



《法面危険箇所》



付加車線設置に伴い、有漢IC～北房JCT間が全区間4車線となるため、整備計画を変更

事業費:170億円

米子自動車道(江府～溝口)



- 【凡例】
- 被災箇所
 - 重要インフラ緊急点検
法面危険箇所(高速本線)
 - 重要インフラ緊急点検
法面危険箇所がある並行現道
 - 付加車線(設置済)
 - 付加車線(事業中)
 - 事業箇所
 - 主な速度低下箇所

米子自動車道(江府～溝口)	
延長	: 8.3 km
開通	: H1.12.14
H29交通量	: 7,400台/日
災害通行止め実績	: 1回(計約12時間) <H15-H30>
本線事前通行規制	: 150mm(連続雨量)

連続雨量はH30.6月時点のもの



被災年月日:平成25年7月15日
通行止め:12時間



事業費:270億円 13

徳島自動車道(脇町～美馬)



徳島自動車道 (脇町～美馬)	
延長	: 11.5 km
開通	: H9.12.3
H29交通量	: 9,200台/日
災害通行止め実績	: 0回 (計 約0時間)
<H15-H30>	
本線事前通行規制	: 250mm (連続雨量)

連続雨量はH30.6月時点のもの

《被災箇所》



《法面危険箇所》



被災年月日:平成30年10月10日

事業費:200億円¹⁴

まつやま 松山自動車道(内子五十崎~大洲)



【凡例】

- 被災箇所
- 重要インフラ緊急点検
法面危険箇所(高速本線)
- 重要インフラ緊急点検
法面危険箇所がある並行現道
- 付加車線(設置済)
- 付加車線(事業中)
- 事業箇所
- 主な速度低下箇所



《被災箇所》



《法面危険箇所》



松山自動車道 (内子五十崎~大洲)

延長 : 7.8 km

開通 : H12.7.28

H29交通量 : 11,700台/日

災害通行止め実績 : 2回 (計 約7時間)
<H15-H30>

本線事前通行規制 : 190mm (連続雨量)

連続雨量はH30.6月時点のもの

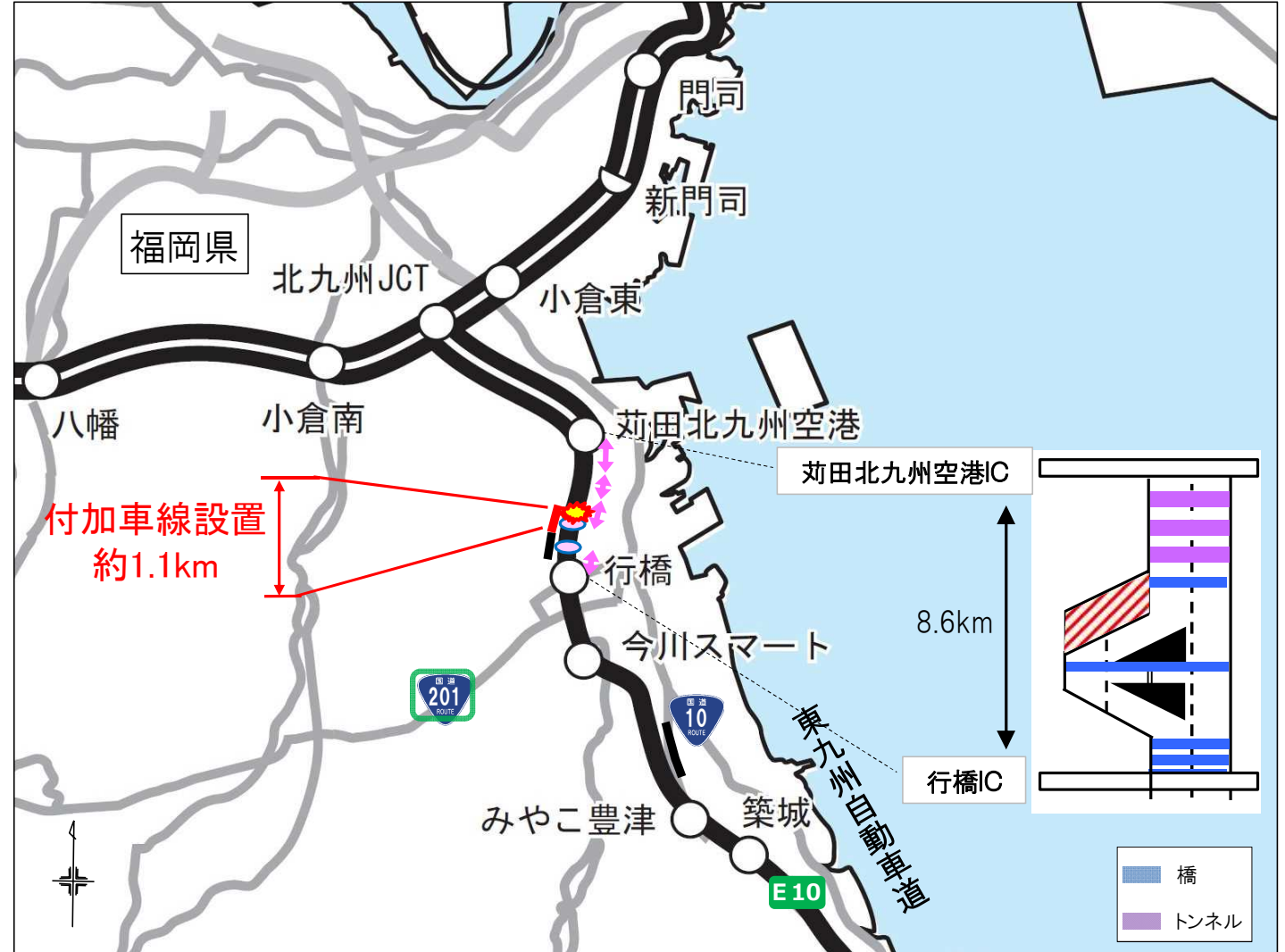
被災年月日:平成27年12月11日
通行止め:4時間

事業費:200億円

東九州自動車道(苅田北九州空港～行橋)



- 【凡例】
- 被災箇所
 - 重要インフラ緊急点検
法面危険箇所(高速本線)
 - 重要インフラ緊急点検
法面危険箇所がある並行現道
 - 付加車線(設置済)
 - 事業箇所
 - 主な速度低下箇所



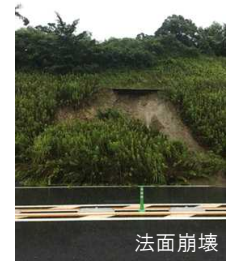
東九州自動車道 (苅田北九州空港～行橋)	
延長	: 8.6 km
開通	: H26.3.23
H29交通量	: 14,500台/日
災害通行止め実績	: 1回 (計 約17時間) <H15-H30>
本線事前通行規制	: 200mm (連続雨量)

《被災箇所》



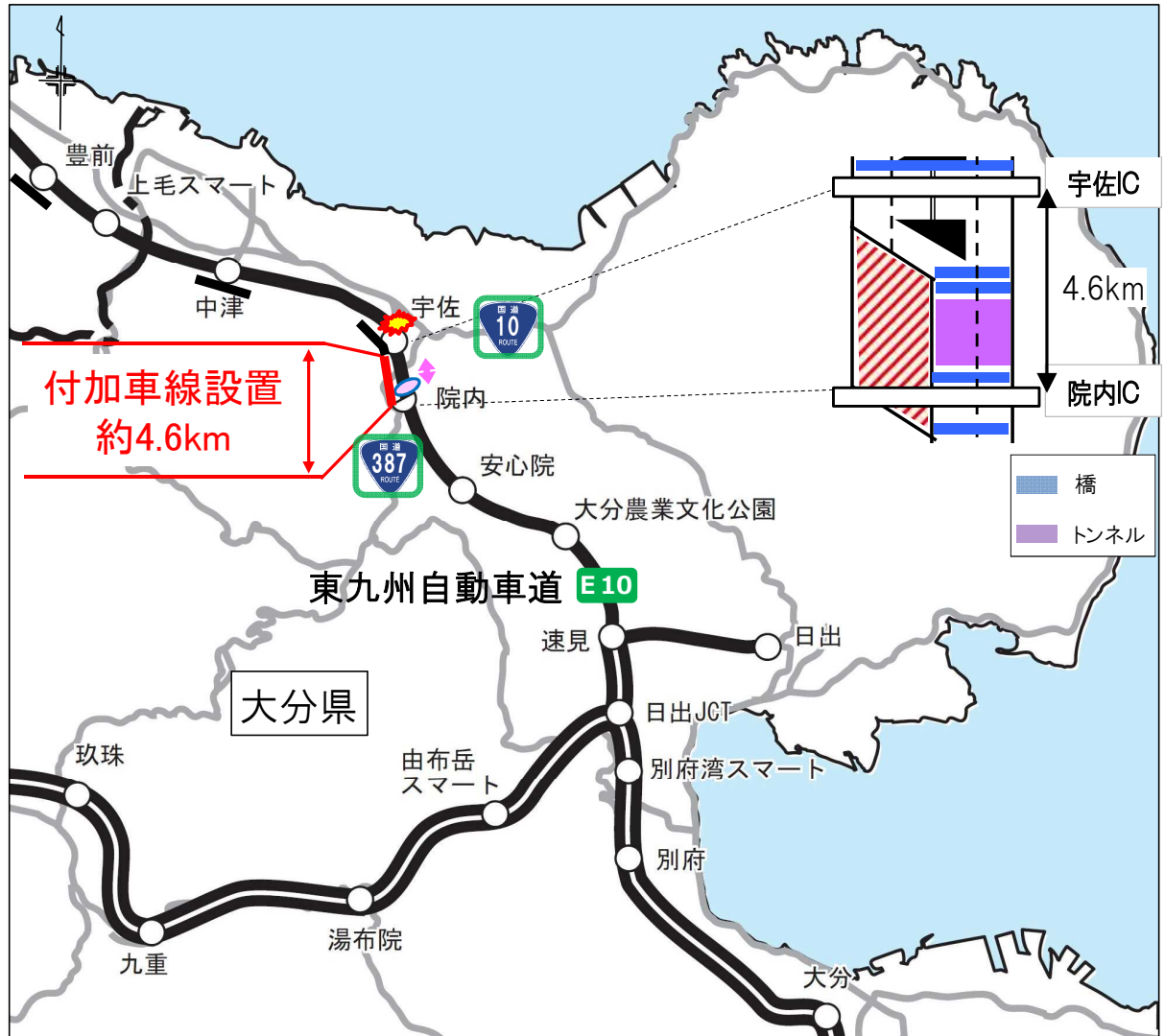
被災年月日:平成29年7月7日
通行止め:17時間

《法面危険箇所》



事業費:50億円

東九州自動車道(宇佐～院内)



【凡例】

- 被災箇所
- 重要インフラ緊急点検
法面危険箇所(高速本線)
- 重要インフラ緊急点検
法面危険箇所がある並行現道
- 付加車線(設置済)
- 事業箇所
- 主な速度低下箇所

東九州自動車道(宇佐～院内)	
延長	: 4.6 km
開通	: H6.12.15
H29交通量	: 11,600台/日
災害通行止め実績	: 0回(計約0時間) <H15-H30>
本線事前通行規制	: 350mm(連続雨量)

《被災箇所》



《法面危険箇所》



被災年月日:平成15年8月8日

事業費:210億円

連続雨量はH30.6月時点のもの

ひがしきゅう しゅう きよ たけ
 東九州自動車道(宮崎西～清武)



- 【凡例】
- 被災箇所
 - 重要インフラ緊急点検
法面危険箇所(高速本線)
 - 重要インフラ緊急点検
法面危険箇所がある並行現道
 - 付加車線(設置済)
 - 事業箇所

東九州自動車道(宮崎西～清武)	
延 長	: 7.9 km
開 通	: H12.3.25
H29交通量	: 6,900台/日
災害通行止め実績	: 3回(計約131時間) <H15-H30>
本線事前通行規制	: 300mm(連続雨量)

連続雨量はH30.6月時点のもの



《被災箇所》



被災年月日:平成19年7月13日
 通行止め:3日間

《法面危険箇所》



事業費:150億円